

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

保有する有価証券は全て時価のある「満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券」であり、決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品、貯蔵品……最終仕入原価法

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備 ……	定額法により減価償却を実施している。
構 築 物 ……	同 上
車 両 運 搬 具 ……	同 上
什 器 備 品 ……	同 上
ソ フ ト ウ ェ ア ……	同 上 (法人内における利用可能期間:5年)
リ ー ス 資 産 ……	所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産……リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

#### (4) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に対応する見込額を計上している。  
退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末時点における職員に対する退職給与の自己都合要支給額を計上している。

#### (5) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	105,100,000	0	1,720,000	103,380,000
小 計	105,100,000	0	1,720,000	103,380,000
<b>特定資産</b>				
秩父宮妃基金	10,374,805	0	0	10,374,805
物故役員基金	4,884,819	0	0	4,884,819
木元基金	486,837	104	0	486,941
退職給付引当資産	42,176,809	2,747,966	0	44,924,775
特定目的引当資産	175,837	0	0	175,837
小 計	58,099,107	2,748,070	0	60,847,177
合 計	163,199,107	2,748,070	1,720,000	164,227,177

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	103,380,000	(103,380,000)	( 0)	( 0)
小 計	103,380,000	(103,380,000)	( 0)	( 0)
<b>特定資産</b>				
秩父宮妃基金	10,374,805	( 0)	(10,374,805)	( 0)
物故役員基金	4,884,819	( 0)	(4,884,819)	( 0)
木元基金	486,941	( 0)	(486,941)	( 0)
退職給付引当資産	44,924,775	( 0)	( 0)	(44,924,775)
特定目的引当資産	175,837	( 0)	(175,837)	( 0)
小 計	60,847,177	( 0)	(15,922,402)	(44,924,775)
合 計	164,227,177	(103,380,000)	(15,922,402)	(44,924,775)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	98,013,397	96,291,185	1,722,212
構築物	5,341,350	5,074,283	267,067
車両運搬具	6,056,000	2,169,649	3,886,351
什器備品	26,127,486	20,567,643	5,559,843
ソフトウェア	1,454,250	1,187,638	266,612
リース資産	2,925,300	1,755,180	1,170,120
合計	139,917,783	127,045,578	12,872,205

5. 退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要  
 確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2)退職給付債務及びその内訳 (単位:円)

退職給付債務	49,578,354
退職給付引当金	49,578,354

(3)退職給付費用に関する事項 (単位:円)

勤務費用	8,474,408
退職給付費用	8,474,408

(4)退職給付債務等の計算の基礎に関する事項  
 退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

6. リース取引関係

(1)ファイナンス・リース取引

①所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他の固定資産 関西協会本部におけるコピー機(什器備品)

7. 保証債務等の偶発債務

(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会に対する保証債務の限度額は、2,053,000,000円である。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
<b>指導者養成補助金</b>						
指導者養成補助金	日本体育協会	0	5,731,588	5,731,588	0	
<b>スポーツ振興補助金</b>						
普及育成補助金	World Rugby	6,866,550	52,663,600	18,709,150	40,821,000	前受金
普及戦略事業補助金	World Rugby	5,984,402	7,602,497	6,160,701	7,426,198	前受金
ジャパンラグビートップリーグ	日本スポーツ振興センター	△ 5,000,000	15,000,000	16,094,000	△ 6,094,000	未収金
U18TIDユースキャンプ	日本スポーツ振興センター			5,630,000		
U17ブロックライアウト	日本スポーツ振興センター			2,273,000		
TIDキャンプ	日本スポーツ振興センター			11,517,000		
男女セブンズアカデミー	日本スポーツ振興センター			9,947,000		
女子TIDキャンプ	日本スポーツ振興センター			9,877,000		
セブンズアカデミー(女子)	日本スポーツ振興センター			7,831,000		
タグラグビー指導者養成事業	日本スポーツ振興センター	△ 18,418,000	79,057,000	1,720,000	△ 8,887,000	未収金
ドーピング検査事業	日本スポーツ振興センター			17,463,000		
大学生対象 アンチ・ドーピング研修会及び 高校生対象アンチ・ドーピング啓蒙活動	日本スポーツ振興センター			825,000		
国際レフリー育成及び 国際交流推進スタッフ育成事業	日本スポーツ振興センター			2,443,000		
選手強化及び競技力向上助成金	ミズノスポーツ振興財団	0	1,000,000	1,000,000	0	
科学的・学術的・ 医学的研究に関する助成金	ミズノスポーツ振興財団	0	500,000	500,000	0	
ジュニア育成助成金	ミズノスポーツ振興財団	0	500,000	500,000	0	
タレントIDユースキャンプ助成金	岩手県高体連	0	200,000	200,000	0	
スポーツ推進委員研修会	静岡県	0	100,000	100,000	0	
男子7人制候補合宿	広島県	0	700,000	700,000	0	
男子7人制候補合宿	広島市	0	500,000	500,000	0	
トップスポーツ大会等開催支援事業	秋田県	0	1,500,000	1,500,000	0	
スポーツホームタウン推進事業	秋田市	0	750,000	750,000	0	
高校選抜大会総務省助成金	熊谷市	0	4,000,000	4,000,000	0	
トップスポーツ合宿誘致推進事業	いわき市	0	1,000,000	1,000,000	0	
ARC開催補助金	Asia Rugby	0	1,368,782	1,368,782	0	
<b>選手強化補助金</b>						
選手・指導者強化補助金	World Rugby	0	61,731,033	82,071,112	△ 20,340,079	未収金
ワールドラグビーセブンズシリーズ	World Rugby	0	0	11,341,380	△ 11,341,380	未収金
ワールドラグビーU20トロフィー2017	World Rugby	0	5,963,052	0	5,963,052	前受金
選手強化事業交付金	日本オリンピック委員会	0	24,699,637	24,699,637	0	
選手強化活動 ターゲットエイジ育成強化	日本オリンピック委員会 日本オリンピック委員会	△ 27,948,000	98,081,000	47,985,000 50,556,000	△ 28,408,000	未収金
国際審判員等養成プログラム	日本オリンピック委員会	0	0	864,000	△ 864,000	未収金
ユース強化TIDマネージャー助成金	江副記念財団	0	2,400,000	2,400,000	0	
ARC遠征補助	Asia Rugby	0	622,740	622,740	0	
<b>寄付金</b>	法人及び個人434件	0	15,931,801	15,931,801	0	
合計		△ 38,515,048	381,602,730	364,811,891	△ 21,724,209	

9. 資産除去債務関係

当法人は、本事務所の賃貸借契約に基づき、本事務所の退去時における原状回復に係る債務を有しているが、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確でなく、将来本事務所を移転する予定も明確でないことから、資産除去債務を合理的に見積ることができない。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

10. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

<関連当事者の概要>

種類	法人等の名称	住所	資産総額 (百万円)	事業の内容 又は 職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (単位:円)	科目	期末残高 (単位:円)
						役員の 兼務等	事業上の 関係				
その他の 関係法人	(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会	東京都港区	4,320	ラグビーワールドカップ2019大会準備・運営	-	兼任17名	大会の準備・運営を専門とする機関として設立	出向料の受取 (注1)	16,740,000	未収金	8,370,000
								チケット代金の受取	1,128,000	-	-
								債務保証 (注2)	2,053,000,000	-	-
その他の 関係法人	(一社)ジャパンエスアール	東京都港区	282	スーパーラグビー事業の運営	-	兼任3名	事業の運営を専門とする機関として設立	試合経費等の立替	54,791,755	立替金	27,177,199
								寄付金の支払 (注3)	27,000,000	-	-

<取引条件及び取引条件の決定方針等>

(注1)財団の給与を基準に双方協議の上、決定しております。

(注2)その他の関係法人の為替予約に対する債務保証について、金額は限度額を記載しております。なお、保証料は受領しておりません。

(注3)寄付金の金額につきましては、同社団からの要請に基づき、理事会にて決定しております。